

「今」の私、幸せです

山口明美

佐賀県・二二一・花屋

「別れよう」四年前のあなたの言葉。驚きました。悲しくて、くやしくて、毎晩泣いてた。その後、あなたは元彼女を追いかけて、海外へ旅立った。卒業旅行という名目で。その事実を友人から知らされました。別れてからも携帯電話が圏外になる前日まで、抱き合ってキスしてくれた。なのに、どうして。私がどんな気持ちでいたか、あなたは知っていますか。あなたのことや、私の身の周り全てのことが信じられなくなった。今でも思い出すとつらいよ。何より、私には夢中になれるものが何もなかった。あなたしか見えていなかった。だから、立ち直るにも随分と時間がかかりました。

でもね、聞いて。私は意外と強い女だったよ。立ち直る間に、自分探ししてた。ちゃんと自分と向き合ったのは初めてかもしれない。真剣に向き合えたら、毎日、自問自答してた。その結果が「今」の私。貯金はたいて、花の世界に飛び込んだ。周囲の人はすごく驚いてたけれど、私に迷いは無かった。花なんて生けたことすらなかったのに、今では私の生活の一部になってる。一から基礎学んで、沢山怒られて、手も荒れて、色ん

佳作

な人達とも出逢えた。それが「今」の私の糧になってる。あなたのことも時々思い出していた。でもね、花をアレンジすると、自然と忘れられるの。あなたがちっぽけに見えて、一輪でも花は綺麗だけど、密になるともつと輝く。種類が変わると様々な表情を見せてくれる。無限の可能性が目の前にあることを知ってから、いつの間にか魅了された。まだまだ新米だけれど、夢もできたよ。自分の店を持つこと。

「俺がいらないとお前は何もできない」会う度に言ってたね。でも、「今」の私は、あなたがいなくても生きていける。だって平気だもん。あの時の「別れよう」がなかったら、きっと「今」の私はいなかっただろうね。だから、素直に思うよ、別れてくれて「ありがとう」って。「今」の私、幸せです。

*四年前、元彼女を追いかけていった彼氏へ。伝えたくて、伝えられなかった想いです。